



創立146年の伝統を受け継ぎながら

校長 有村 恵

本年度、新たに赴任しました校長の有村恵（けい）です。どうぞよろしくお願ひします。赴任して1か月。各教室を毎日参観しますと、明るくて伸びやかな、元気な子供たちの声がどの教室からも聞こえてきます。嬉しいことです。

さらに、子供たちのためなら協力することを惜しまない保護者の方々や学校に大きな期待と協力をお寄せいただく地域の皆様方と連携を深めながら、全職員19名が一丸となって、吉田小学校の教育の推進に努めていこうと決意を固めたところです。

今年、オリンピック・パラリンピックの開催の年。先日、聖火の灯が鹿児島島の地を駆け抜け、一気に開催の気運も高まってきました。今後も感染症対策に十分留意しつつの学校運営とはなりますが、前進する吉田小学校をめざしてまいりたいと思ひますので、どうかよろしくお願ひします。

さて、吉田小学校で学んでいる69名の子供たちの可能性は、まさに、未知数だと思ひます。この限りない可能性を、いかに伸ばしていくかが学校の使命だと思ひます。子供たちは、かねてから、「〇〇が、できるようになりたい。〇〇が分かるようになりたい。」と強く願ひ、自己実現を図りたいと思ひ存在です。そのような、子供たちの思ひを叶え、そして、保護者の願ひをしっかりと受け止めつつ、今後も未来を見据え、時代に合った教育の実現に取り組みてまいりたいと思ひています。

そこで、私は、「1日1日の教育を大切に！」させたいと思ひます。子供たちにとっては、1日1日が大切な日です。だからこそ、学校では、精一杯、子供たちに対し、責任ある教育を行わせたいと思ひています。1時間1時間の積み重ねが、1日であり、そして、その1日が1年となり、人生を刻んでいきます。子供たちの1日の成長は小さなものです。今日習ったからといっても、すぐにできるようになることはないかもしれません。でも、そんな子供たちの将来を見据えた、真剣な教育の中にこそ、間違いなく得るものがあり、次の伸びにもつながる教育に必ずなっていくと信じています。

出来るようになったことを、どんな小さなことでも、「気づき、そして、認め、うんと褒める。」そのような当たり前の積み重ねこそが、教育の原点であり、今後も吉田小では愛情あふれる教育を展開してまいりたいと思ひています。

今、子供たちは、本校教職員の指導を受けながら、そして、保護者の協力と理解の下、あらゆる面で確実に日々成長しているところです。

令和3年度。今後、どんな成長を遂げてくれるか楽しみになってきました。一人一人が大切な吉田小学校の子供たちです。今後も、保護者・地域・学校が緊密に連携し、子供たちが主人公の吉田小の教育を、チームで力強く推進してまいりたいと思ひます。

本年度も皆様のお力添えをお願ひするとともに、ぜひ学校にもお立ち寄りの上、子供たちの様子を御覧いただき、温かい声援を送ってください。

入学式

4月6日(火)入学式が行われました。入学生12名は、担任の呼びかけに、元気に返事をしました。



子供達の活躍を紹介します

全国珠算教育連盟検定試験
暗算の部 4段
令和2年度 6年 KK

南日本新聞3月若い目掲載
令和2年度 6年 SY
「人を幸せな気持ちに」

南日本新聞3月子供の歌掲載
令和2年度 6年 KK
「宝物」

南日本新聞3月南日俳壇読者文芸掲載
令和2年度 3年 KH
白い息 ゆうきをもって
さあでるぞ

転入・新規職員紹介

校長 AK
(南九州市教委学校教育課)

教諭 NT
(新規採用)

教諭 KY
(鹿児島市立川上小学校)

講師 KM
(産休代替)

ブロック主事
SM
(新規採用)

特別支援教育支援員
WM
(鹿児島市立吉野中学校)

()は旧任地等

主な学校行事



- 3日(月) 憲法記念日(祝日)
- 4日(火) みどりの日(祝日)
- 5日(水) こどもの日(祝日)
- 7日(金) JRC登録式
- 8日(土) 土曜授業 心の教育の日
児童引き渡し訓練
- 11日(火) 避難訓練(地震・津波想定)

- 14日(金) 春の一日遠足
- 19日(水) 交通安全教室 プール掃除
- 20日(木) 3年「吉田バス見学学習」
5・6年陶芸教室
- 21日(金) 上学年部集会
- 24日(月) 教育相談月間(～6/24)
- 25日(火) 体力・運動能力調査(～26日)
- 27日(木) 全国学力・学習状況調査

※ 変更する場合があります。御了承ください。